

## 第1号議案

### 令和4年度 事業結果報告

#### 1 会費収納結果、納入依頼及び協会未加入事業所への加入案内等

収納件数及び金額は、予算額29,500,000円に対し29,061,998円の収納であった。昨年度比で、会員54事業所の減、受取会費389,663円の減であった。

年度	予算額	決算額		前年度比
		収納件数	金額	
H30	30,000,000	5,530	31,044,694	△ 851,532
R1	30,000,000	5,408	30,671,779	△ 372,915
R2	30,000,000	5,355	30,373,814	△ 297,965
R3	29,500,000	5,223	29,451,661	△ 922,153
R4	29,500,000	5,169	29,061,998	△ 389,663

#### (1) 払込取扱票の発送

令和4年度会費にかかる払込取扱票の発送は、令和4年3月17日に会員5,262事業所(平成29年度～令和3年度のいずれかに納付実績があり現に被保険者1人以上を対象)に対し実施した。

#### (2) 会員事業所への会費納入依頼

初回(3月17日)の払込取扱票の発送後、会費納入の行われていない261事業所に対し、7月11日に再度納入依頼の文書を発送。

更に、10月25日と11月16日には、前2年度分のいずれかに納付実績があり令和4年度分が未納の事業所を対象を絞って納付勧奨を実施(126事業所)。

2回の納付勧奨により138事業所から納付があり、同時に32事業所から退会(廃業等による退会含む)申出があった。

#### (3) 協会未加入事業所への加入案内

当協会未加入の6,195事業所(加入拒否及び被保険者数0人を除く)に対して、令和4年3月31日に社会保険しまね3月号及び令和4年度事業計画等を送付して加入勧奨を実施。25事業所から入会申し込みがあった。

#### (4) 社会保険新規適用事業所への加入案内

社会保険新規適用事業所に対しては、当協会への加入依頼文書、会員規程社会保険しまね最新号、令和4年度事業計画チラシ、会費払込取扱票等を同封して5回の加入案内を行った結果、40事業所から入会の申し込みがあった。

令和5年3月16日付け 社会保険新規適用事業所への加入案内

令和5年3月16日

健康保険・厚生年金保険

加入事業所様

一般財団法人 島根県社会保険協会

会長 山坂良平

島根県社会保険協会への加入について（お願い）

健康保険・厚生年金保険に加入されている事業所の皆様をお願いをさせていただきます。

当協会は、健康保険・厚生年金保険にご加入の事業所を会員とし、被保険者及び被扶養者の方々の福利・厚生活動を支援し、社会保険制度の趣旨の普及や事業の円滑な運営に協力することを目的とした一般財団法人です。

具体的な事業としましては、

○健康保険・厚生年金保険に関する情報をお伝えする機関紙「社会保険しまね」の発行○事務担当者の皆様を対象とした事務講習会等の開催などの制度の周知・広報活動

○温泉施設やボウリング・プール等の利用料助成などの福利・厚生活動

など多岐に及んでおり、たくさんのご利用を頂いているところです。

これらの事業は、会員の皆様から納めていただく年会費を唯一の財源として、今日まで会員の皆様のご理解とご協力を頂き実施してまいりました。

つきましては、同封しております「一般財団法人島根県社会保険協会会員・会費規程」等をご参照のうえ、ご理解いただき、同封の「入会申込書」及び「払込取扱票」による年会費の納入により、ご加入いただきますようお願い申し上げます。

（ご記入いただきました情報は当協会の事業目的以外には使用しません。）

なお、今回ご入会いただきました場合は、現在実施中の「福利厚生事業の助成券」及び、「令和5年度版 社会保険の事務手続き（冊子）の無料配付の申込ハガキ」をお送りすることとしています。

本来は、直接出向いてお願いすべきと存じますが、この手紙により「お願い」をさせていただきますこと、何卒ご了承のほどお願い申し上げます。

時節柄ご自愛のほどお祈りいたします。

## 令和4年度新規適用事業所加入勧奨結果

実施月	対象件数	加入件数	加入率
R4.07月	156	14	9.0%
R4.08月	31	3	9.7%
R4.09月	71	10	14.1%
R4.11月	51	4	7.8%
R5.03月	78	9	11.5%
合 計	387	40	10.3%

## 2 会議等の開催

### (1) 理事会

#### ①第1回理事会

令和4年度第1回理事会は、令和4年5月25日松江市において開催し、令和3年度事業結果報告、令和3年度決算(案)及び理事(常務理事)の辞任及び選任について審議し、原案通り決定された。

#### ②第2回理事会

令和4年度第2回理事会は、令和4年12月15日松江市において開催し、令和4年度事業の中間報告、次年度事業方針及び理事会及び評議員会の開催について審議し、原案通り決定された。

#### ③第3回理事会

令和5年度の事業計画(案)及び予算(案)について、令和5年2月6日会長から全ての理事及び監事に文書で提案、令和5年2月16日までに全ての理事から書面により同意書、全ての監事から決議内容に対して異議が無い旨の同意書を得たので、一般法第197条の読み替規定に基づき決議されたものとみなされた。

### (2) 評議員会

#### ①定時評議員会

令和4年度定時評議員会は、令和4年6月10日松江市において開催し、令和3年度事業結果報告、令和3年度決算(案)及び理事(常務理事)の辞任及び選任についての審議が行われ、それぞれ全会一致で決議された。

## ②臨時評議員会

令和5年度の事業計画(案)及び予算(案)について、令和5年2月20日会長から全ての評議員に文書で提案、令和5年3月2日までに全ての評議員から文書で同意を得られたので、令和5年度事業計画(案)及び予算(案)は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(以下「一般法」という。)第194条により決議されたものと見なされた。

## (3) 監事による監査

令和5年5月23日「令和4年度事業結果報告及び同決算書類」について、監事による監査が実施され、いずれも適正と認められた。

## (4) 中国・四国地区の社会保険協会打合会

### ①全国社会保険協会主催会議

令和4年7月21日、山口県において全国社会保険協会連合会が主催する令和4年度社会保険協会地区別会議(中国・四国)が開催され、各都道府県社会保険協会の事業状況及び今後の事業活動、全国社会保険協会連合会としてのスケールメリットを活かした事業展開について意見交換を行った。

### ②その他

令和4年10月に、高知県において令和4年度中国・四国ブロック社会保険協会常務理事会議が開催され、改正電子帳簿保存法への対応、健康づくり事業の実施状況、加入勧奨など当面の諸問題等について協議を行った。

## (5) 事務局会議等

令和4年度においては、年金機構各年金事務所長及び協会けんぽの各部長が一堂に会しての会議は開催できなかった。

## 3 社会保険制度の趣旨普及推進事業

### (1) 「令和4年度島根県社会保険協会事業のご案内」の発行

令和4年度版事業案内チラシ(A3版二つ折り)を作成し、社会保険しまね令和4年3月号同封により、会員事業所へ令和4年度事業予定を周知した。

また、未加入事業所への加入勧奨、社会保険新規適用事業所への加入案内として、会員外事業所(納付拒否及び被保険者数0人を除く)へも郵送した。

### (2) 「社会保険しまね」の発行

年6回奇数月に発行し、会員事業所にのみ郵送を行った。また、ホームペ

ージには各号バックナンバーを掲載し、会員外事業所に対しても事業の周知を図った。なお、年金事務所・協会けんぽなど関係機関についても従来通り配付を行った。

(3) 「社会保険の事務手続（島根版）」の発行

希望された会員事業所へ5月に送付した。

配布先	冊数	備考
会員事業所からの希望冊数	2,390 冊	無料
2冊以上希望の会員事業所分	175 冊	有料
実務講座テキスト等として使用	40 冊	無料
会員事業所への配布合計	2,605 冊	
会員以外の購入分（社労士）	3 冊	有料
その他（協会けんぽ及び年金事務所）	32 冊	照会時対応等

※島根版とは、厚生年金保険料額表に併せ協会けんぽ管掌健康保険の島根県の保険料額を冊子裏面に印刷したもの。

(4) 社会保険実務講座等の開催

①社会保険実務基礎講座

会員のスキルアップと制度の普及推進を目的に、益田市の(株)ジュンテンドー・研修センターを会場として、8月から12月までの5か月間10回（毎月2回〈1日3時間15分〉、合計32時間30分）にわたる連続した講座を開設。

講師は社会保険労務士で、11名の方が受講した。

②社会保険実務初任者講座

社会保険事務経験が1年未満の初任者の方を対象として、6月の1か月間に3回（1日3時間で合計9時間）の講座を開設。

講師は社会保険労務士で、2会場で合計27名の方が受講した。

会場		募集定員	受講者数
出雲	出雲市民会館 301会議室	25 人	20 名
浜田	サンマリン浜田 研修室A・B	20 人	7 名

③年金給付実務講座

「60歳以後の年金額調整のしくみ」と題して在職老齢年金、雇用保険と年金額の調整など年金給付に関する3時間の講座を6会場で開設。

講師は社会保険労務士で、6会場合計163名の方が受講した。

会場		収容人員	募集定員	受講者数
松江	くにびきメッセ(2/7)	150人	75人	50人
雲南	三刀屋交流センター(2/2)	70人	30人	15人
出雲	出雲市民会館(2/9)	150人	75人	40人
大田	あすてらす(2/21)	50人	30人	17人
浜田	サンマリン浜田(2/13)	40人	25人	25人
益田	ジュテントー研修センター(2/14)	60人	25人	16人

#### ④健康保険給付実務講座

健康保険の給付事務について、基本的なしくみから健康保険給付の種類各申請書類の記入のポイントを解説する講座を6会場で開設。

講師は社会保険労務士で、6会場合計131名の方が受講した。

会場		収容人員	募集定員	受講者数
松江	くにびきメッセ(10/27)	150人	75人	51人
雲南	三刀屋交流センター(10/18)	70人	30人	7人
出雲	出雲市民会館(10/4)	150人	75人	29人
大田	あすてらす(10/12)	50人	30人	10人
浜田	サンマリン浜田(10/6)	40人	25人	21人
益田	ジュテントー研修センター(10/5)	60人	25人	13人

#### ⑤年金シニアライフセミナー

全国社会保険委員会連合会との共催事業。充実したシニアライフに役立てていただくことを目的とした講座を浜田市(サンマリン浜田)において開設。講師は社会保険労務士及び全委連から派遣された年金ライフプラン講師で、24名の方が受講した。

会場		収容人員	募集定員	受講者数
浜田	サンマリン浜田(11/22)	40人	25人	24人

#### ⑥実務講座「社会保険と労働保険」

昨年度隠岐地区限定で開催し、今年度他地区での開設を検討していた本講座は、次の6会場で開設。

社会保険(健康保険、厚生年金保険)と労働保険(雇用保険、労災保険)それぞれの制度の概要を中心に扱う保険内容の違い等について3時間の講座を開設。講師は社会保険労務士で、6会場合計218名の方が受講した。

会場		収容人員	募集定員	受講者数
松江	くにびきメッセ(9/22)	150人	75人	66人

会場		収容人員	募集定員	受講者数
雲南	三刀屋交流センター(9/6)	70 人	30 人	21 人
出雲	出雲市民会館(9/21)	150 人	75 人	66 人
大田	あすてらす(9/8)	50 人	30 人	21 人
浜田	サンマリン浜田(9/26)	40 人	25 人	23 人
益田	ジェントラー研修センター(9/26)	60 人	25 人	21 人

⑦実務講座「令和4年法改正のポイント」

今年施行された厚生年金保険法及び健康保険法の改正内容について、隠岐限定で開設。講師は社会保険労務士で、2会場合計21名の方が受講した。

会場		収容人員	募集定員	受講者数
島前	黒木公民館(11/8)	40 人	25 人	5 人
島後	隠岐島文化会館(11/9)	150 人	25 人	16 人

⑧Webセミナー

2年目となるWebセミナーは、今年度もオンラインによるオンデマンド動画配信により以下の通り実施した。6回の募集で81名の方が受講した。

①「60歳以降の年金額調整の仕組み」及び「社員の採用と社会保険の手続」

動画配信期間		募集定員	受講者数
第1回	4月1日～5月8日	300 人	27 名

※第1回希望者には、年金給付と社会保険加入手続きの両方を配信。

②「社員の採用と社会保険の手続」

動画配信期間		募集定員	受講者数
第2回	6月1日～6月30日	300 人	15 名
第3回	8月1日～8月31日	300 人	13 名
第4回	10月1日～10月31日	300 人	17 名
第5回	12月1日～12月31日	300 人	1 名
第6回	2月1日～3月10日	300 人	8 名

(5)「健康づくりDVD」の貸出

健康づくり事業として、送料を含め無料で健康づくりDVDの貸出事業を行った。ホームページ、講座開設会場等で健康づくりDVDの貸出案内を行った結果、延べ16事業所から30タイトル49本の申し込みがあった。

令和4年度 実務講習会・セミナー市町村別受講者数

WEB ／ 集合	講座名	会場等	松江市	安来市	奥出雲町	雲南市	出雲市	大田市	飯南町	浜田市	益田市	江津市	川本町	美郷町	邑南町	吉賀町	津和野町	隠岐の島町	海士町	西ノ島町	知夫村	合計	
WEB セミナー	60歳以降の採用と年金額調整の仕組	①	8		2	1	4	3		3		2		1	2		1					27	
		②	6				2			1	5	1											15
		③	3	2	1	1	1	2				1				1		1					13
		④	3	1		1	8	2									1	1					17
		⑤					1																1
		⑥	1	1			4									1	1						8
		=		21	4	3	3	20	7		4	6	3		1	4		3	2				81
集合 研修	初任者	出雲	3			2	12	2							1							20	
		浜田								2	3	1			1								7
	基礎	益田								1	7	1					2						11
		合計																					11
	社会保険と労働保険	松江	56	7			2													1			66
		雲南	3		5	9	3		1														21
		出雲			1	2	62											1					66
		大田	1					12				1	1	4	2								21
		浜田								16		4	2	1									23
		益田								1	15					1	4						21
		合計																					218
	健康保険給付講座	松江	35	8	1		3											1	1	2			51
		雲南			1	5			1														7
		出雲				1	27	1															29
		大田						8				1	1										10
		浜田								17		2	1	1									21
		益田									12						1						13
	法改正	島前																	2	3			5
		島後																16					16
	シニア	浜田				1	1	1	10	1	5	2				1	2						24
	年金給付実務講座	松江	39	6	1	2	1											1					50
		雲南			3	12																	15
		出雲	1			1	38																40
		大田						11				2	4										17
		浜田						1	14		7	2	1										25
		益田								1	12					1	2						16
	合計		138	21	12	35	149	36	2	62	50	21	9	7	11	3	11	19	3	6		595	
総計		159	25	15	38	169	43	2	66	56	24	9	8	15	3	14	21	3	6		676		



#### 4 社会保険委員会との共同事業

##### (1) 社会保険委員等研修会の開催

例年11月に、松江、出雲及び浜田社会保険委員会が主催する「社会保険委員等研修会」を共催者として支援し、冊子等の配布を行ってきたが、令和4年度は、健康保険委員研修及び年金委員研修がそれぞれWebシステムにより行われたため、同様の事業は実施できなかった。

##### (2) 月刊「社会保険」誌の配付

年金委員並びに健康保険委員に毎月送付し、委員活動をサポートした。令和4年度は、年間1,460事業所へ17,474冊を送付した。

なお、社会保険委員会事業にかかる経費については、協会費から支出していることから、会員外事業所(会費未納)及び退会申し出のあった事業所へは冊子の送付は行っていない。

#### 5 健康づくり・体力づくりのための支援事業

##### (1) 通年助成（助成券の有効期間は7月1日～翌年6月30日まで）

プール及びジムの利用助成を6施設で実施。雲南市内の1施設で新規の契約をした。

(単位：人)

支部	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
松江	292	290	243	126	153	152
出雲	110	159	131	53	51	63
浜田	114	154	137	95	124	132
合計	516	603	511	274	328	347

##### (2) 夏期助成

海の家3施設(7月16日～8月31日)、山の家8施設(7月16日～10月2日)で利用助成を実施。海の家では、出雲市内の1施設で新規の契約をした。

(単位：人)

支部	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
松江	55	43	26	17	16	21
出雲	77	46	33	18	34	47
浜田	0	0	16	1	0	1
合計	132	89	75	36	50	69

(3) 冬期助成（12月1日～2月28日※リフト券は2月19日まで）

①スキー場リフト利用助成（国内スキー場）

（単位：人）

支部	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
松江	200	92	76	71	102	124
出雲	115	80	43	67	70	107
浜田	66	61	34	33	41	45
合計	381	233	153	171	213	276

②ボウリング利用助成：4施設（松江市、出雲市、浜田市、益田市）

（単位：ゲーム）

支部	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
松江	1,154	962	767	304	436	752
出雲	1,042	810	887	420	310	450
浜田	720	516	558	188	196	244
合計	2,916	2,288	2,212	912	942	1,446

③アイススケート利用助成：2施設（出雲市、浜田市）

（単位：人）

支部	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
松江	276	204	297	91	147	202
出雲	314	321	255	179	163	170
浜田	123	134	112	85	84	93
合計	713	659	664	355	394	465

④温泉利用助成：県内16施設（令和3年度は19施設）

（単位：人）

支部	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
松江	1150	1045	1087	386	532	731
出雲	957	926	914	605	626	795
浜田	477	471	478	237	307	403
合計	2,584	2,442	2,479	1,228	1,465	1,929

(4) 島根スサノオマジックホームゲーム観戦チケット助成

B. LEAGUE 2022-2023シーズンのホームゲーム8試合（令和5年3月～4月）を対象として、1事業所につき観戦助成券4枚を社会保険しまねに同封して配付した。

利用者数は、174人（内訳：松江107人、出雲64人、浜田3人）であった。

令和4年度 助成件数金額

R5.6.8

		松 江		出 雲		浜 田		計	
プ ール	スポーツクラブ隠岐	30	6,700	0	0	0	0	30	6,700
	テルサスポーツクラブ	16	4,800	0	0	0	0	16	4,800
	鹿島総合体育館	55	12,150	0	0	0	0	55	12,150
	サンワーク木次	34	4,660	0	0	0	0	34	4,660
	マリントラソ	17	5,100	57	17,100	10	3,000	84	25,200
	ラ・ペアーレ浜田	0	0	6	1,500	122	27,550	128	29,050
	合計	152	33,410	63	18,600	132	30,550	347	82,560
海 の 家 ・ 山 の 家	あいらんどパーク	0	0	0	0	0	0	0	0
	ホテル海音里	0	0	0	0	0	0	0	0
	浜美屋	4	3,800	0	0	0	0	4	3,800
	民宿ことぶき	3	1,950	39	22,050	0	0	42	24,000
	キララビーチ	1	1,000	5	5,000	0	0	6	6,000
	ふるさと森林公園	11	22,000	3	6,000	0	0	14	28,000
	健康の森バンガロー	0	0	0	0	0	0	0	0
	目田森林公園	0	0	0	0	0	0	0	0
	キララコテージ	2	4,000	0	0	1	2,000	3	6,000
	石見海浜公園	0	0	0	0	0	0	0	0
	ゴギの郷	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	21	32,750	47	33,050	1	2,000	69	67,800	
温 泉 利 用 料	海士町ひまわり	0	0	0	0	0	0	0	0
	隠岐温泉GOKA	0	0	0	0	0	0	0	0
	広瀬温泉憩いの家	33	13,230	1	410	0	0	34	13,640
	鹿島多久の湯	310	100,260	18	5,940	0	0	328	106,200
	出雲縁結び温泉ゆらり	163	95,700	356	207,300	4	2,400	523	305,400
	ゆかり館	21	14,300	69	44,100	4	2,800	94	61,200
	多伎いちじく温泉	39	16,380	266	111,720	33	13,860	338	141,960
	おろち湯ったり館	85	44,200	49	24,700	0	0	134	68,900
	掛谷まめなかセンター	7	2,170	2	620	0	0	9	2,790
	佐白温泉長者の湯	70	28,000	16	6,400	0	0	86	34,400
	加田の湯	2	1,000	16	8,000	7	3,500	25	12,500
	ステイスイムアンドテニス	0	0	1	500	0	0	1	500
	美人湯かめや旅館	0	0	0	0	30	15,000	30	15,000
	美都温泉湯元館	1	500	0	0	166	83,000	167	83,500
	匹見峡温泉やすらぎの湯	0	0	0	0	45	26,100	45	26,100
津和野温泉なごみの里	0	0	1	500	114	56,790	115	57,290	
合計	731	315,740	795	410,190	403	203,450	1,929	929,380	
ボ ウ リ ン グ	しんじ湖ボウル	562	281,000	40	20,000	0	0	602	301,000
	出雲会館	168	84,000	408	204,000	10	5,000	586	293,000
	ボウルJAC	4	2,000	2	1,000	146	73,000	152	76,000
	益田ボウリング	18	7,200	0	0	88	35,200	106	42,400
	合計	752	374,200	450	225,000	244	113,200	1,446	712,400
ス ケ ー ト	湖遊館	202	160,720	170	128,350	8	5,410	380	294,480
	サン・ビレッジ浜田	0	0	0	0	85	70,670	85	70,670
	合計	202	160,720	170	128,350	93	76,080	465	365,150
スサノオマジック観戦		107	107,000	64	64,000	3	3,000	174	174,000
リフト券		124	124,000	107	106,200	45	45,000	276	275,200
合計		2,089	1,147,820	1,696	985,390	921	473,280	4,706	2,606,490

(5) 浜田支部主催ソフトボール大会の開催

<浜田・江津・邑智地区>

6月19日(日)石見海浜公園グラウンドにおいて2チームの参加により開催。優勝は、株式会社しちだ・教育研究所センター。試合結果については、ホームページ及び社会保険しまね7月号に掲載した。

<益田・鹿足地区>

7月31日(日)開催予定も新型コロナウイルス感染症の感染状況から開催延期、後日改めて開催案内(10月30日(日)久々茂コミュニティー広場)を行ったが、新型コロナ感染症の拡大が収束しない等の理由で、参加申込みがなく中止となった。

(6) 家庭常備薬等の斡旋について

社会保険しまね5月号及び9月号に家庭常備薬等の斡旋チラシを同封し会員事業所へ送付した。

広報年月		利用者数	金額
令和3年	5月	319 人	1,802,310 円
	9月	289 人	1,724,430 円
	合計	608 人	3,526,740 円
令和4年	5月	169 人	1,018,350 円
	9月	231 人	1,382,220 円
	合計	400 人	2,400,570 円

6 全国社会保険協会連合会との共同事業

(1) 宿泊施設等の優待利用サービス

全国社会保険協会連合会との共同事業。協会会員事業所の従業員及びその家族が、優待利用サービス対象施設等へ「施設利用会員証」を提示することにより、その施設を優待料金で利用することができるサービス。今年度の新規施設利用会員証発行は4事業所であった(累計99事業所)。

なお、会員の利用状況については、全社連においても把握されていない。

対象施設 (施設数)
・船員保険会 (3施設)
・ホテル法華クラブグループ (18施設)
・高輪・品川プリンスホテルグループ (4施設)
・プリンスホテル優待プラン (全国のプリンスホテル、スキー場、ゴルフ場)
・湯快リゾート株式会社 (30施設)

対象施設（施設数）
・ダイワロイヤルホテルズ（25施設：令和5年3月末で契約終了）
・亀の井ホテル（29施設）
・HMI ホテルグループ（42施設）
・クア・アンド・ホテルグループ（4施設）
・その他（宿泊12施設、日帰り6施設）

(2) タイムズカーレンタルの優待利用サービス

協会会員事業所は、全国のタイムズカーレンタルが25%オフで利用できるサービス。島根県内には5店舗で優待サービスが利用可能。

会員の利用状況については、宿泊施設等の優待利用サービスと同様、全社連においても把握されていない。

7 支部事業

社会保険事業の円滑な運営と、被保険者及び被扶養者の健康と福利の増進を図るために松江、出雲、浜田支部で従来から実施してきた事業は、本部として共同・協力して行った。